

令和8年3月11日
江東図書館

有明スポーツセンター熱源停止期間中における図書館の施設利用について

1 概要

- 有明スポーツセンターに併設している有明こども図書館では、隣接する有明清掃工場から供給された熱源を活用して施設運営を行っている。例年5月から6月にかけて2週間程度、熱源の供給が停止となる期間があり、期間中は空調等の使用ができないものの、冷風扇等を活用するなど、熱中症対策を講じながら運営を行ってきた。
- しかしながら、温暖化が進行し、当該時期に空調の効かない室内で施設を運営することの熱中症リスクが高まってきている。
- 令和8年度の停止期間については、有明清掃工場から、6月の第1週から約3週間となる旨連絡があった。
- 有明こども図書館については、当該期間中、空調が効く休憩室の確保ができず、昨年度の室内温度等の傾向から、運営が困難となる可能性が極めて高くなる見込みである。そのため、令和8年度の運営について、以下の対応とすることといたしたい。

2 対象施設

学習ブース（16席）、グループ学習スペース（12席）、新聞・雑誌コーナー（19席）、児童図書コーナー、カウンター（予約資料の受け取り、資料の返却）

3 運用方法

施設利用	令和7年度の屋外温度と室内の暑さ指数の相関関係から、暑さ指数（WBGT）を予測し、 原則 WBGT が警戒（積極的な休憩が必要）以上 となる場合は施設利用を中止する。 なお、利用の可否については、図書館ホームページおよび有明こども図書館公式Xにて周知する。
予約資料・資料の返却	熱源停止期間中は、すべての貸出予約を中止とする。 資料の返却はブックポストで対応可能

※暑さ指数（WBGT（湿球黒球温度）：Wet Bulb Globe Temperature）とは、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射（ふくしゃ）等周辺の熱環境、③気温 の3つを取り入れた指標

4 周知方法

区報、区ホームページ、図書館ホームページ、指定管理者ホームページ及び関連施設での掲示、貸出レシートにより周知する。

5 その他

熱源停止期間中は、有明こども図書館周辺の小学校、中学校、義務教育学校をはじめ、有明子ども家庭支援センターなど、こども関連施設に対し、読書活動の支援を積極的に実施していく。